京田辺 市議会だより

第118号
2007年(平成19年)8月1日
発行 京田辺市議会
編集 広報編集特別委員会
〒610-0393 京田辺市田辺80
TEL0774-64-1380
FAX0774-63-4782

【京田辺市議会ホームページ】 http://www.kyotanabe.jp/gikai/

夏休み！自然の中で流しそうめんを楽しむ家族連れ
（野外活動センター「土曜わくわく体験クラブ」）

5億5千万円の補正予算可決

安心・安全対策経費を計上

平成19年第2回定例会は、6月4日に開会し、26日間の会期で6月29日に閉会しました。初日には、市長から就任後初めての施政方針演説が行われた後、条例案や補正予算案などが提案されました。議案は、常任委員会に付託、審査することとし、人事案7件はすべて適任、同意しました。また、施政方針演説をうけ、5会派から代表質問、11人の議員から一般質問が行われ、市政運営について問いただしました。最終日には、付託していた市長提出案件をすべて可決し、議員から提出された3件の意見書のうち、2件を可決しました。

条例・予算など7議案を上程

定例会初日には、市長から19年度施政方針演説が行われ、その後、「乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部改正」や「地区計画区域内の建築物の制限に関する条例の一部改正」など6件の条例案が提案され、それぞれ所管の常任委員会に付託し、審査を行うこととしました。

また、市長就任後初めての予算となる補正予算では、ケアホーム等施設整備補助4180万円、甘南備園のバグフィルター布交換経費5000万円、災害時の要配慮者実態調査費をはじめ災害対策関係経費1456万円など総額5億5000万円を追加する19年度一般会計補正予算（第1号）が提案され、各常任委員会でそれぞれ所管部分の質疑を行うこととしました。

（6面に掲載）

5会派代表質問 一般質問は11人

2日目は市長の施政方針演説をうけて、5会派が代表質問を行いました。

（4～5面に掲載）

3日目から5日目には、11人の議員が登壇し、一般質問を行いました。

（7～9面に掲載）

付託議案はすべて可決

最終日には、常任委員会に付託していた議案の審査結果に対し、各委員長から報告を受けました。討論では、選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正に対し、日本共産党京田辺市議会議員団から反対討論が、乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正に対し、日本共産党京田辺市議会議員団から賛成討論がありました。採決の結果、すべて原案のとおり可決しました。

補正予算の修正案否決

補正予算では、興戸東垣内地内の避難通路整備事業費を公費で支出するか否かが争点となり、議員から修正案が提出されました。討論では、一新会、緑政会、無会派議員から原案賛成討論が行われ、それに対し、日本共産党京田辺市議会議員団から原案反対、修正案賛成討論が行われました。採決の結果、修正案を否決し、原案のとおり可決しました。

年金問題など意見書可決

最終日には、議員から意見書案3件が提出され、「日豪FTA交渉に対する意見書」と「政府が把握している年金保険料の納付記録を受給者、加入者に知らせることを求める意見書」を賛成全員で可決し、「自衛隊の国民監視活動中止を求める意見書」を賛成少数で否決しました。

なお、可決した意見書は、関係行政庁に送付しました。

（3面に掲載）

5月臨時会

平成19年第2回臨時会は5月17日に開会し、1日間の会期で閉会しました。

統一地方選挙後初めて開催されたもので、議会内の役職人事の決定や、市長から提出のあった副市長の選任など2件の同意案と「市税条例の一部改正」など5件の専決承認案が提案され、すべて同意、承認しました。

（2面に掲載）

人事案7件を同意・適任

定例会初日には、自治功労者の推薦など7件の人事案が提案され、すべて同意、適任としました。

同意した自治功労者には、前市長の久村哲さん(73)＝薪天神堂＝、前議員の西川豊蔵さん(64)＝東鍵田＝、市嘱託医として活躍されている池田昌弘さん(52)＝木津川市＝、行政功労者には、元市職員の加藤晴男さん(60)＝薪東沢＝、松中進さん(60)＝天王大岩＝です。

また、3月12日付けで退職された教育委員会委員の後任には、樋口容子さん(49)＝山手南＝を同意しました。

さらに、9月30日付けで任期満了となる人権擁護委員には、稲川康子さん(57)＝普賢寺下大門＝を適任としました。

紙面のご案内

2面	5月臨時会、委員会構成、会派構成
3面	会派の抱負、意見書
4～5面	代表質問、施政方針、議会日誌、補正予算の内容
6面	常任委員会審査報告
7～9面	一般質問
10面	シーズンスケッチ 傍聴アンケート 議決結果 あとがき